

農林水産業の生産基盤強化について

【担当省庁】農林水産省

担い手不足や産地間競争など、京都の農林水産業が厳しい情勢の中、WITH・POSTコロナ時代も見据えて、持続的に発展できるよう、生産基盤を強化するため、以下の措置を講じていただきたい。

- ほ場整備などの農業基盤整備、作業道整備などの林業基盤整備、漁港整備などの水産業基盤整備の推進に必要な予算の十分な確保
- 農林水産業の収益性向上を図る施設整備や機械導入等の推進に必要な予算の十分な確保
- 水産業の資源管理等に必要な海洋調査船の更新を対象とした地方交付税の増額や補助制度の創設

【現状・課題等】

- 耕地の7割を中山間地域が占める京都府では、経営規模拡大による収益向上が困難なことから、京野菜等の特色ある高収益な品目の生産を振興するとともに、府内産農林水産物の優位性を向上させ、市場競争力を強化するため、「京のブランド産品」をフラッグシップとしてブランド対策を推進
- しかし、ブランド産品の多くは、高級料亭や土産物などの外食・観光需要に大きく依存してきたことから、今回のコロナ禍で大きな影響を受けた。今後は、輸出などの販路拡大に加え、コロナ禍などによる社会構造の変化や価値観の多様化などに対応した新たなブランド価値の創出を推進
- こうした京都の農林水産業を下支えしているものが生産基盤であり、それらの計画的かつ継続的な整備による基盤強化は、京都の農林水産業の持続的発展に欠かせず、関連予算の十分な予算確保が必要

京都府 の担当課	農林水産部 農村振興課(075-414-5036) 農産課(075-414-4953) 畜産課(075-414-4983) 水産課(075-414-4992) 森の保全推進課(075-414-5016) 林業振興課(075-414-5006)
-------------	---

【国の事業等】

■概算要求等〔農林水産省〕

<基盤整備>

- ▶ 農業競争力強化基盤整備事業 816億円(令和3年度予算680億円)
- ▶ 農村地域防災減災事業 539億円(令和3年度予算449億円)
- ▶ 農山漁村地域整備交付金 940億円(令和3年度予算807億円)
- ▶ 農業水路等長寿命化・防災減災事業 315億円(令和3年度予算258億円)
- ▶ 森林整備事業 1,478億円(令和3年度予算1,248億円)
- ▶ 水産基盤整備事業 860億円(令和3年度予算726億円)

<産地づくり>

- ▶ 強い農業づくり総合支援交付金 193億円(令和3年度予算142億円)
- ▶ 令和2年度第3次補正予算 畜産クラスター事業等 613億円
- ▶ 令和2年度第3次補正予算 産地生産基盤パワーアップ事業 342億円 など

【京都府の取組】

■京都府農林水産業の基盤整備・産地づくり (令和4年度主な新規予定事業)

- ▶ 農業競争力強化基盤整備事業 (農地中間管理機構関連農地整備事業) (綾部市 長野地区)
総事業費：161,000千円 (R4国要望額：12,875千円)
総事業量：区画整理 6.5ha (R4事業量：実施設計)
- ▶ 農村地域防災減災事業 (防災重点農業用ため池緊急整備事業) (長岡京市 こんげん じいけ 金原寺池地区)
総事業費：110,000千円 (R4国要望額：10,450千円)
総事業量：ため池改修1箇所 (R4事業量：調査測量、実施設計)
- ▶ 水産物供給機能保全事業 (舞鶴市 竜宮浜)
総事業費：95,000千円 (R4国要望額：12,500千円)
総事業量：防砂突堤整備 L=60m (R4事業量：測量、設計)
- ▶ 強い農業づくり総合支援交付金
総事業費：200,000千円 (R3国要望額：100,000千円)
事業内容：農産物加工施設、穀類乾燥調製貯蔵施設 等
- ▶ 畜産クラスター事業 (京都府内2か所)
総事業費：160,000千円 (R4国要望額：80,000千円)
事業内容：肥育牛舎、繁殖牛舎等の施設整備